

令和2年度 決算の概要

1 令和2年度 決算総括表

(1) 歳入

(単位：円)

会計別	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	9,229,206,610	7,078,748,066	2,150,458,544	30.4
特別会計	3,261,949,231	3,323,646,117	△61,696,886	△1.9
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,140,006,844	1,143,417,531	△3,410,687	△0.3
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	145,092,849	158,800,004	△13,707,155	△8.6
介護保険特別会計	839,511,212	834,430,495	5,080,717	0.6
後期高齢者医療特別会計	173,970,997	164,819,072	9,151,925	5.6
公共下水道事業特別会計	963,367,329	1,022,179,015	△58,811,686	△5.8
公営企業会計				
水道事業	収益的収入 351,570,543	収益的収入 345,542,808	収益的収入 6,027,735	収益的収入 1.7
	資本的収入 36,792,600	資本的収入 36,798,800	資本的収入 △6,200	資本的収入 0.0

【概要説明】

令和2年度決算のうち一般会計の歳入は92億2,920万6,610円となり、前年度比21億5,045万8,544円、30.4%の増となりました。

一方、特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の歳入が11億4,000万6,844円、前年度比341万687円、0.3%の減、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳入が1億4,509万2,849円、前年度比1,370万7,155円、8.6%の減、介護保険特別会計の歳入が8億3,951万1,212円、前年度比508万717円、0.6%の増、後期高齢者医療特別会計の歳入が1億7,397万997円、前年度比915万1,925円、5.6%の増、公共下水道事業特別会計の歳入が9億6,336万7,329円、前年度比5,881万1,686円、5.8%の減となりました。特別会計全体では、前年度比6,169万6,886円、1.9%の減となりました。

水道事業会計は、収益的収入では3億5,157万543円、前年度比602万7,735円、1.7%の増、資本的収入では3,679万2,600円、前年度比6,200円、0.0%の減となりました。

(2) 歳出

(単位：円)

会計別	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	8,897,872,729	6,753,239,556	2,144,633,173	31.8
特別会計	3,199,441,220	3,238,938,004	△39,496,784	△1.2
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,133,035,802	1,128,347,633	4,688,169	0.4
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	141,449,281	151,642,215	△10,192,934	△6.7
介護保険特別会計	817,034,606	802,241,891	14,792,715	1.8
後期高齢者医療特別会計	170,453,826	161,592,264	8,861,562	5.5
公共下水道事業特別会計	937,467,705	995,114,001	△57,646,296	△5.8
公営企業会計				
水道事業	収益的支出 348,972,695	収益的支出 340,778,482	収益的支出 8,194,213	収益的支出 2.4
	資本的支出 101,987,150	資本的支出 117,067,520	資本的支出 △15,080,370	資本的支出 △12.9

【概要説明】

令和2年度決算のうち一般会計の歳出は88億9,787万2,729円となり、前年度比21億4,463万3,173円、31.8%の増となりました。

一方、特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の歳出が11億3,303万5,802円、前年度比468万8,169円、0.4%の増、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳出が1億4,144万9,281円、前年度比1,019万2,934円、6.7%の減、介護保険特別会計の歳出が8億1,703万4,606円、前年度比1,479万2,715円、1.8%の増、後期高齢者医療特別会計の歳出が1億7,045万3,826円、前年度比886万1,562円、5.5%の増、公共下水道事業特別会計の歳出が9億3,746万7,705円、前年度比5,764万6,296円、5.8%の減となりました。特別会計全体では、前年度比3,949万6,784円、1.2%の減となりました。

水道事業会計は、収益的支出では3億4,897万2,695円、前年度比819万4,213円、2.4%の増、資本的支出では1億198万7,150円、前年度比1,508万370円、12.9%の増となりました。

2 令和2年度一般会計決算 目的別歳入歳出決算比較表

(歳入)

(単位：円)

科 目	令和2年度 決算額	令和年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 町税	4,869,923,250	4,637,707,983	232,215,267	5.0	52.8
2. 地方譲与税	57,381,293	55,674,606	1,706,687	3.1	0.6
3. 利子割交付金	2,537,000	2,364,000	173,000	7.3	0.0
4. 配当割交付金	11,819,000	12,118,000	△299,000	△2.5	0.1
5. 株式等譲渡所得割交付金	12,907,000	6,670,000	6,237,000	93.5	0.1
6. 法人事業税交付金	21,621,000	—	21,621,000	皆増	0.2
7. 地方消費税交付金	337,082,000	278,583,000	58,499,000	21.0	3.7
8. 自動車取得税交付金	2,694	8,746,732	△8,744,038	△100.0	0.0
9. 環境性能割交付金	4,754,000	2,179,000	2,575,000	118.2	0.1
10. 地方特例交付金	20,943,000	65,016,000	△44,073,000	△67.8	0.2
11. 地方交付税	2,873,000	1,886,000	987,000	52.3	0.0
12. 交通安全対策特別交付金	2,045,000	2,129,000	△84,000	△3.9	0.0
13. 分担金及び負担金	34,420,367	61,694,776	△27,274,409	△44.2	0.4
14. 使用料及び手数料	34,144,941	37,614,645	△3,469,704	△9.2	0.4
15. 国庫支出金	2,168,217,810	501,557,648	1,666,660,162	332.3	23.5
16. 県支出金	319,181,338	333,101,047	△13,919,709	△4.2	3.5
17. 財産収入	158,918,708	142,630,430	16,288,278	11.4	1.7
18. 寄附金	2,431,783	1,211,343	1,220,440	100.8	0.0
19. 繰入金	799,368,308	605,285,850	194,082,458	32.1	8.7
20. 繰越金	226,508,510	167,757,385	58,751,125	35.0	2.5
21. 諸収入	142,126,608	154,820,621	△12,694,013	△8.2	1.5
歳入合計	9,229,206,610	7,078,748,066	2,150,458,544	30.4	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳入では、町税が 48億6,992万3,250円で、前年度比2億3,221

万5, 267円、5.0%の増となっています。歳入全体に占める割合は、52.8%と最も多くなっています。町税の主なものは、固定資産税が33億85万4,059円、個人町民税が9億6,566万8,331円です。

地方消費税交付金が3億3,708万2,000円、前年度比5,849万9,000円、21.0%の増となりました。

国庫支出金が21億6,821万7,810円で、前年度比16億6,660万162円、332.3%の増、国庫支出金の主なものは、特別定額給付金給付事業費交付金15億990万円、児童手当交付金が1億9,277万4,333円、障害者自立支援給付費国庫負担金が1億2,306万6,984円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億1,521万6,000円です。

県支出金が3億1,918万1,338円で、前年度比1,391万9,709円、4.2%の減、県支出金の主なものは、障がい者自立支援給付費等負担金が6,134万1,481円、児童手当交付金が4,093万2,833円、保健基盤安定負担金が3,017万9,507円です。

財産収入が1億5,891万8,708円で、前年度比1,628万8,278円、11.4%の増、財産収入の主なものは、各基金の運用による利子収入が1億2,157万894円、土地賃貸料が3,453万7,426円です。

繰入金が7億9,936万8,308円、前年度比1億9,408万2,458円、32.1%の増、繰入金の主なものは、財政調整基金繰入金が6億8,629万4,000円、減債基金繰入金が4,782万1,000円です。

一般会計の歳入全体では92億2,920万6,610円となり、前年度比21億5,045万8,544円、30.4%の増となりました。

(歳出)

(単位：円)

科 目	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 議会費	128,245,078	92,044,371	36,200,707	39.3	1.4
2. 総務費	2,542,859,608	893,481,597	1,649,378,011	184.6	28.6
3. 民生費	2,051,970,893	2,004,388,398	47,582,495	2.4	23.1
4. 衛生費	401,803,779	417,662,852	△15,879,073	△3.8	4.5
5. 農林水産業費	110,300,975	117,833,121	△7,532,146	△6.4	1.2
6. 商工費	70,475,490	19,045,791	51,429,699	270.0	0.8
7. 土木費	1,109,845,948	1,014,279,759	95,566,189	9.4	12.5
8. 消防費	212,602,744	276,233,024	△63,630,280	△23.0	2.4
9. 教育費	892,958,694	1,033,397,272	△140,438,578	△13.6	10.0
10. 災害復旧費	0	0	0	-	0.0
11. 公債費	50,068,450	51,712,896	△1,644,446	△3.2	0.6
12. 諸支出金	1,326,741,070	833,160,475	493,580,595	59.2	14.9
13. 予備費	0	0	0	-	0.0
歳出合計	8,897,872,729	6,753,239,556	2,144,633,173	31.8	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳出では、総務費が25億4,285万9,608円で、前年度比16億4,937万8,011円、184.6%の増となりました。

民生費が20億5,197万893円で、前年度比4,758万2,495円、2.4%の増となりました。

衛生費が4億180万3,779円で、前年度比1,587万9,073円、3.8%の減となりました。

土木費が11億984万5,948円で、前年度比9,556万6,189円、9.4%の増となりました。

教育費が8億9,295万8,694円で、前年度比1億4,043万8,578円、13.6%の減となりました。

諸支出金が13億2,674万1,070円で、前年度比4億9,358万595円、59.2%

の増となりました。

一般会計の歳出全体では88億9,787万2,729円となり、前年度比21億4,463万3,173円、31.8%の増となりました。

令和元年度の北小学校教室・職員室増築他改修事業及び南小学校屋内運動場照明器具LED化他改修事業完了に伴い、教育費の決算額が前年度比率13.6%の減、また、特別定額給付金給付事業実施に伴い、総務費の決算額が前年度比184.6%の増となったことが特徴のひとつです。

また、歳出決算額の構成比は、総務費が28.6%と一番高く、次いで民生費、諸支出金、土木費、教育費の順となりました。

3 令和2年度一般会計決算 性質別比較表

(単位：千円)

区 分	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆人件費	1,288,569	944,763	343,806	0.5	14.5
○物件費	1,145,919	1,374,042	△228,123	△7.4	12.9
○維持補修費	37,089	23,453	13,636	0.0	0.4
◆扶助費	929,909	898,505	31,404	△2.9	10.4
○補助費等	2,406,186	811,795	1,594,391	15.0	27.0
■普通建設事業費	728,435	692,326	36,109	△2.1	8.2
■災害復旧事業	0	0	0	0.0	0.0
◆公債費	50,068	51,713	△1,645	△0.2	0.6
○積立金	1,260,555	839,660	420,895	1.8	14.2
○貸付金	8,420	9,150	△730	0.0	0.1
○繰出金	1,042,723	1,107,833	△65,110	△4.7	11.7
歳出合計	8,897,873	6,753,240	2,144,633	31.8	100.0

区 分	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆義務的経費	2,268,546	1,894,981	373,565	19.7	25.5
■投資的経費	728,435	692,326	36,109	5.2	8.2
○その他の経費	5,900,892	4,165,933	1,734,959	41.6	66.3
歳出合計	8,897,873	6,753,240	2,144,633	31.8	100.0

【概要説明】

一般会計歳出決算の性質別では、補助費が24億618万6千円で、前年度比15億9,439万1千円、15.0%の増となっています。歳出全体に占める割合は、27.0%と最も多くなっています。増となった主な理由は、家計への支援を行うため、特別定額給付金を給付したことにより、特別定額給付金給付事業費が15億1,890万9千円の増となったことなどによるものです。

積立金が、12億6,055万5千円で、前年度比4億2,089万5千円、1.8%の増、歳出全体に占める割合は、14.2%となっています。増となった主な理由は、公共施設建設基金へ2億420万5千円、公共建築物維持基金へ9億7,690万6千円積立てたことなどによるものです。

人件費が、12億8,856万9千円で、前年度比3億4,380万6千円、0.5%の増、歳出全体に占める割合は、14.5%となっています。増となった主な理由は、会計年度任用職員制度への移行による3億4,308万7千円の増などによるものです。

義務的経費の決算額は、22億6,854万6千円で、前年度比3億7,356万5千円、19.7%の増となっています。歳出全体に占める割合は、25.5%となっています。

投資的経費の決算額は、7億2,843万5千円で、前年度比3,610万9千円、5.2%の増となっています。歳出全体に占める割合は、8.2%となっています。

地方債の現在高

地方債現在高表

(単位：円)

会 計 別	令和元年度末 現在高	令和2年度中の増減		令和2年度末 現在高
		借入額	元金返済額	
一 般 会 計	382,759,523		47,821,242	334,938,281
特 別 会 計	4,338,836,477	40,900,000	460,065,572	3,919,670,905
国民健康保険 診療施設勘定	16,907,868		5,392,518	11,515,350
公共下水道事業	4,321,928,609	40,900,000	454,673,054	3,908,155,555
合 計	4,721,596,000	40,900,000	507,886,814	4,254,609,186

【概要説明】

町は、臨時的に多額の費用が必要な場合や、将来の住民にも経費を負担していただくことが公平と考えられる場合には、世代間の負担に不均衡が生じないように、また、財政規模とのバランスを考慮しながら、国などからお金を借り入れています。

令和2年度の借入額及び返済額は上記の地方債現在高表のとおりになっています。

一般会計では、令和2年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して令和元年度中に返済した額は、4,782万1,242円で、令和2年度末の借入現在高は3億3,493万8,281円となっています。

国民健康保険特別会計診療施設勘定では、令和2年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して令和2年度中に返済した額は、539万2,518円で、令和2年度末の借入現在高は1,151万5,350円となっています。

公共下水道事業特別会計では、令和2年度に4,090万円を借り入れました。過去の借入金に対して令和2年度中に返済した額は、4億5,467万3,054円で、令和2年度末の借入現在高は39億815万5,555円となっています。

町全体での地方債の状況は、令和元年度末借入現在高が47億2,159万6,000円、令和2年度末現在高が42億5,460万9,186円となっており、5億7,886万814円の減となっています。

基金の現在高

基金現在高表

(単位：円)

	令和元年度末現在高	令和2年度積立額	令和2年度取崩額	令和2年度末現在高
財政調整基金	9,516,686,000	145,814,000	686,294,000	8,976,206,000
公営住宅建設基金	8,922,000	1,000	—	8,923,000
環境整備事業基金	158,948,820	515,468	42,320,308	117,143,980
減債基金	3,196,587,000	13,521,000	47,821,000	3,162,287,000
電源立地促進対策 交付金事業維持基金	44,117,084	31,602	—	44,148,686
ふるさと 水と土保全基金	12,221,195	13,000	—	12,234,195
教育文化振興基金	1,012,150,000	—	—	1,012,150,000
ふるさと創生事業基金	114,587,000	—	—	114,587,000
公共施設建設基金	4,596,241,000	204,205,000	—	4,800,446,000
公共建築物維持基金	4,759,021,000	976,906,000	—	5,735,927,000
安全なまちづくり基金	1,091,564,000	3,771,000	—	1,095,335,000
いきいきまちづくり基金	1,170,307,000	12,546,000	20,581,000	1,162,272,000
交通安全対策事業基金	5,592,313	—	1,000,000	4,592,313
ふるさと応援基金	6,197,000	1,212,000	1,060,000	6,349,000
森林環境譲与税基金	—	919,000	—	919,000
大きく羽ばたけ基金	2,048,000	100,000	292,000	1,856,000

【概要説明】

基金全体（定額運用基金除く）における令和2年度末の現在高は、262億5,537万6,174円で、令和元年度末より、5億6,018万6,762円増えています。

そのうち、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金が89億7,620万6,000円となりました。その他、減債基金が31億6,228万7,000円、公共施設建設基金が48億44万6,000円、公共建築物維持基金が57億3,592万7,000円となりました。

それぞれ基金には、計画を見据えて積立てを行うとともに、必要なときに取り崩して使用するなどして、財政負担の平準化と財源の有効活用を図っています。

●主要事業一覧

1. 総務費

事業名	事業内容	令和2年度決算額
公共施設個別施設計画策定事業 継続	公共施設の適切な維持管理を目的に、施設の長寿命化等計画を策定しました。(事業期間：令和元年度～2年度 2か年事業)	5,918千円 【財源内訳】 一般財源 5,918千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
行政情報メール配信事業 継続	緊急情報や生活安全情報など、行政情報のメール配信サービスを実施しました。保育所、幼稚園、小学校、中学校の保護者への連絡網としても活用しています。	1,188千円 【財源内訳】 一般財源 1,188千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
庁舎内情報表示システム更新事業 新規	庁舎内情報表示システムの更新を行いました。行事、館内の案内情報等を表示しています。	7,444千円 【財源内訳】 一般財源 7,444千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
交通安全施設整備事業 継続	交通事故を防止するため、交差点のカラー舗装等の交通安全施設の整備を実施しました。	4,005千円 【財源内訳】 その他 3,045千円 一般財源 960千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
後付け安全運転支援装置設置補助事業 新規	自動車に後付け急発進防止装置を購入・設置した高齢者に対し、補助金を交付しました。	615千円 【財源内訳】 その他 150千円 一般財源 465千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
都市マスタープラン策定及び都市計画道路見直し検討事業 新規	新たに都市計画に関する方針などを総合的に定める計画を策定し、都市計画道路の見直しを検討しました。(事業期間：令和2年度～3年度 2か年事業)	10,934千円 【財源内訳】 一般財源 10,934千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
第7次総合計画策定事業	令和3年度からの10年間の	7,527千円

継続	まちづくりの方向性を示す「第7次総合計画」を策定しました。 (事業期間：令和元年度～2年度 2か年事業)	【財源内訳】 一般財源 7,527千円
----	---	------------------------

事業名	事業内容	令和2年度決算額
総合戦略策定業務 新規	現計画の計画期間終了に伴い、次期計画を策定しました。	4,312千円 【財源内訳】 一般財源 4,312千円

2. 民生費

事業名	事業内容	令和2年度決算額
福祉医療費助成事業 継続	中学校卒業までの子ども、一人親家庭や障害のある方の保健向上を図るため、医療費の一部助成を行いました。	104,752千円 【財源内訳】 県費 40,084千円 一般財源 77,056千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
ふれあいバス運行事業 継続	町内の交通移動手段を確保するため、町内を2コースに分けて巡回する「ふれあいバス」を運行しました。	21,807千円 【財源内訳】 その他 20,592千円 一般財源 1,215千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
障害者等就労環境整備事業 新規	障害のある方等が、自分らしい働き方で活躍できる場の創出を目的に、農福連携による試行栽培調査を実施しました。	7,621千円 【財源内訳】 一般財源 7,621千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
障害者自立支援給付事業 継続	障害のある方の、自立と社会参加を促進するため、介護や訓練等のサービスを給付しました。	245,648千円 【財源内訳】 国費 123,067千円 県費 61,341千円 一般財源 61,240千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
北部保育所避難施設建設事業 新規	北部保育所施設内に、避難施設を建設するため、実施設計及び建設工事を実施しました。	54,021千円 【財源内訳】 一般財源 54,021千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
学童保育所運営事業助成事業 継続	放課後児童の健全な育成を促進するため、学童保育所（5か所）の運営に対して、助成を行いました。	41,694千円 【財源内訳】 国費 13,378千円 県費 13,909千円 一般財源 14,407千円

3. 衛生費

事業名	事業内容	令和2年度決算額
各種予防接種事業 継続	高齢者インフルエンザや4種混合などの各種予防接種の実施と、予防接種費用に対して助成を行いました。	56,655千円 【財源内訳】 国費 2,201千円 その他 362千円 一般財源 54,092千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
各種検診事業 継続	疾病の早期発見のため、5大がん検診や一般健康診査を実施しました。	15,766千円 【財源内訳】 国費 132千円 その他 1,899千円 一般財源 13,735千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
産婦健康診査事業 継続	産後うつ予防等の対策として、産後2週間と1か月の産婦を対象に健康診査等を実施しました。	1,208千円 【財源内訳】 一般財源 1,208千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
乳児一般健康診査・幼児健康診査事業 継続	乳幼児の病気の予防と早期発見、健康の保持・増進を図るため、乳幼児健診を実施し、健やかな成長を支援しました。	3,602千円 【財源内訳】 一般財源 3,602千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
不妊治療費・不育症治療費助成事業 継続	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦への支援として治療費用に対して助成を行いました。	1,352千円 【財源内訳】 県費 546千円 一般財源 806千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
災害廃棄物処理計画改定	国の指針や県の災害廃棄物処	2,970千円

事業 継続	理計画の改定に伴う町計画の見直しを行いました。	【財源内訳】 一般財源 2,970千円
----------	-------------------------	------------------------

事業名	事業内容	令和2年度決算額
ごみ分別置場整備事業 継続	不法投棄やカラス等によるごみの散乱を防止するため、ごみステーションを設置、また、維持管理のため修繕を行いました。	1,965千円 【財源内訳】 一般財源 1,965千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
環境クリーンセンター運営管理事業 継続	朝日町と協同で運営する「朝日町、川越町組合立環境クリーンセンター」の運営管理に必要な費用を負担しました。	98,274千円 【財源内訳】 一般財源 98,274千円

4. 農林水産業費

事業名	事業内容	令和2年度決算額
用排水路等維持管理事業 継続	水田農業対策事業が安定するよう、用排水路の修繕等を行いました。 主な事業 ・ 亀尾新田地内水路修繕工事 ・ 当新田地内水路修繕工事	31,674千円 【財源内訳】 一般財源 31,674千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
水田農業転作促進事業 継続	米の需要調整の円滑な推進の観点から転作作物の生産を促進するため、補助金を交付しました。	10,961千円 【財源内訳】 一般財源 10,961千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
地籍調査事業 継続	地籍調査を亀尾新田・亀崎新田及び南福崎の一部の地域で行いました。	11,517千円 【財源内訳】 県費 4,656千円 一般財源 6,861千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
緑化推進事業 継続	緑を増やし、育て、守るため、町内緑地帯の除草、街路樹の剪定、病虫害防除等の維持管理等を行いました。	11,332千円 【財源内訳】 一般財源 11,332千円

5. 土木費

事業名	事業内容	令和2年度決算額
一般土木事業 継続	安全で円滑な地域交通を確保するため、町道の拡幅や改修・修繕、員弁川河床樹木の伐採・撤去を行いました。 主な事業 ・町道南福崎豊田一色線道路改良工事 ・町道高松豊田線道路改良工事 ・町道当新田1号線道路改良工事 ・町道高松川越海岸線舗装改良工事 ・川越町道路・産業GIS関連修正業務	254,613千円 【財源内訳】 一般財源 254,613千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
朝明ポンプ場大規模改修事業 継続	朝明川以南の地域での浸水対策として、四日市市と共同で設置している朝明ポンプ場の老朽化設備の改修に係る費用を負担しました。	98,330千円 【財源内訳】 一般財源 98,330千円

6. 消防費

事業名	事業内容	令和2年度決算額
海拔表示シート設置事業 新規	避難の目安となる海拔を表示するシートを作成し、町内の電柱等に設置しています。	152千円 【財源内訳】 一般財源 152千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
木造住宅耐震化事業 継続	木造住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震診断や耐震補強設計、耐震補強等の事業を行いました。	3,502千円 【財源内訳】 国費 1,750千円 県費 201千円 一般財源 1,551千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
災害用備蓄物資整備事業 新規	災害時に備えるため、避難者や被災者に支給する備蓄用不織布毛布や簡易パーテーション等を購入しました。	17,219千円 【財源内訳】 県費 2,871千円 一般財源 14,348千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
自主防災組織活性化事業 継続	各地区自主防災組織の活動促進を目的に、自主的に行う防災・減災活動に対して補助金を交付しました。	60千円 【財源内訳】 その他 60千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
津波避難施設建設事業 新規	津波避難施設の拡充のため、津波避難タワーの設計を行いました。	3,850千円 【財源内訳】 一般財源 3,850千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
防災カメラ維持管理事業 継続	災害時において、員弁川・朝明川・役場庁舎・高松海岸に設置した防災カメラ4台が正常に稼働するよう維持管理を行いました。	1,727千円 【財源内訳】 一般財源 1,727千円

7. 教育費

事業名	事業内容	令和2年度決算額
基礎学力充実事業 継続	小・中学校に非常勤講師14人を配置し、少人数授業等きめ細かな指導体制を充実させ、基礎学力の定着を図りました。	8,067千円 【財源内訳】 一般財源 8,067千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
子どもの読書活動推進事業 継続	幼稚園・小中学校に学校図書館司書を配置し、園・学校図書館運営の充実と子どもの読書活動の推進を図りました。	3,993千円 【財源内訳】 一般財源 3,993千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
小中学校ICT環境整備事業 継続	令和元年11月から小・中学校の教育用ICT機器等一式をリースし、情報活用能力の向上を図りました。	98,907千円 【財源内訳】 その他 500千円 一般財源 98,407千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
中学校・体育館・テニスコート改修事業 継続	体育館の老朽化対策及び多目的トイレの設置、テニスコートの防球フェンスの改修を行いま	46,080千円 【財源内訳】 一般財源 46,080千円

	した。	
--	-----	--

事業名	事業内容	令和2年度決算額
幼稚園防犯カメラ更新事業 新規	幼稚園設置の防犯カメラを更新し、設置台数を増設しました。	6,076千円 【財源内訳】 一般財源 6,076千円

事業名	事業内容	令和2年度決算額
あいあいホール吊り天井等大規模改修事業 新規	利用者の安全・安心な利用環境を確保するため、ホールの吊り天井等の改修設計を行いました。	29,920千円 【財源内訳】 一般財源 29,920千円